

平成28年度 事業報告

一般財団法人大阪府地域福祉推進財団

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

I. 概 要

当財団は、高齢者のいきがい・健康づくりや児童の健全育成ほか、在宅サービスの向上やシルバーサービス事業者の振興などの事業を通じ、公民一体となって、すべての府民が生涯を通じて健康で生きがいを持って暮らすことができる明るく活力ある福祉社会の実現に向け事業を展開してきた。

主な取り組みとして、公益目的支出計画については、当初の計画に基づき、社会福祉会館の運営及び医療と介護の連携セミナーを実施事業として進めてきたところである。

また、明るく活力ある社会づくりを推進するための事業として、高齢者の生きがい健康づくりを推進するため、全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手団の派遣や、子供の健全な成長に資するため、「ビッグバン」の運営を通じ、遊びを介したこどもの健全育成を図るとともに、児童厚生員等研修会の開催、児童館実習生の受け入れなど、児童に関わる人材育成を行った。また、障がい者の社会参加・交流の促進を図るため、「共に生きる障がい者展」や「大阪ふれあいキャンペーン」へ参画した。

このほか、良質で安定した在宅福祉サービスの推進を図る事業として、介護支援専門員（ケアマネジャー）の実務研修や実務研修受講試験を実施するとともに、介護保険事業者に対する支援として、福祉用具の常設展示や介護関連事業者の従事者を対象とした研修、相談を行う大阪府の介護情報・研修センター事業を、公益社団法人関西シルバーサービス協会と共同で受託しその推進に努めた。

更に、シルバーサービス事業の振興を図る事業として、シルバーサービスの普及啓発を図るため、「バリアフリー2016」の共催や、関連事業者を対象に国の制度改正の動きや成功事例の紹介を行う研究会の開催、海外の先行事例の研究を目的とした海外研修を実施することなどにより、事業者支援に努めた。

平成28年度の重点的な取り組みとして、大阪府社会福祉会館については、会館を取得したことに伴い、耐震補強工事の実施設計書の作成や設備等の劣化調査を行い、改修工事の実施に向けた準備を行った。

大阪府立大型児童館ビッグバンについては、値上げに伴う入館者の減少を防ぐため事業内容や広報に工夫をこらした結果、入館者数は、目標である25万人には及ばないが前年度の入館者数を上回り、収支状況においても、可能な限り経費の削減を図る一方で入館者の増加や値上げに伴う収入の増加により、前年度と比べ大幅な改善が図れた。

また、公益目的事業計画の適正な執行を図るため、平成29年度からの新たな公益目的事業（ヘルプマーク普及・啓発事業）の実施に向けて、大阪府に対し変更認可申請を行い、平成29年3月認可を受けた。

Ⅱ. 運 營 基 盤

1. 基本財産

基本財産額	502,000千円	
出捐元		
大 阪 府	250,000千円(49.8%)	}
府 内 市 町 村	50,000千円(10.0%)	
在阪民間企業・団体	122,000千円(24.3%)	
自己資金	80,000千円(15.9%)	

2. 理事会・評議員会

(1) 理事会

理事・監事数	<理事> 6人・<監事> 2人		
開催回数	3回		
		第 1 回	平成28年 6月13日
		第 2 回	平成29年 1月17日
		第 3 回	平成29年 3月30日

(2) 評議員会

評議員数	4人		
開催回数	1回	第 1 回	平成28年 6月29日

3. 賛助会員

(1) シルバーサービス会員

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
法人・団体	20	21	22

Ⅲ. 事業執行概要

A. 実施事業等会計上事業

1 公益目的支出計画対象事業

(1) 大阪府社会福社会館の運営

【事業の趣旨】

社会福祉関係団体に活動の便宜を提供し、社会福祉関係諸団体相互間の連携を密にすることで、社会福祉事業の振興に寄与し、もって、府民の健康で文化的な生活の向上を図るため、会館を大阪府から賃借し、低廉な料金で利用できる貸事務室・会議室を運営した。

【事業の実施状況】

◇利用団体

貸事務室利用団体 延べ 23 団体 (平成 29. 3. 31 現在)

(事務室貸付)

団 体 名	占 有 面 積	備 考
社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会	178.368㎡	
大阪府生活協同組合連合会	80.786㎡	
一般財団法人大阪府老人クラブ連合会	83.601㎡	
一般財団法人大阪民間社会福祉事業従事者共済会	234.185㎡	
公益財団法人大阪交通災害遺族会	36.808㎡	
一般社団法人よりそいネットおおさか	40.781㎡	
財団法人大阪歯科衛生研究財団	96.694㎡	
特定非営利活動法人児童虐待防止協会	96.215㎡	
大阪後見支援センター	105.282㎡	
大阪府社協 運営適正化委員会	22.445㎡	
一般社団法人大阪知的障害者福祉協会	49.272㎡	
公益社団法人大阪社会福祉士会	128.546㎡	
特定非営利活動法人大阪医療ソーシャルワーカー協会	34.430㎡	
公益社団法人大阪介護福祉士会	38.160㎡	
大阪精神保健福祉士協会	19.140㎡	
一般財団法人大阪府地域福祉推進財団	197.170㎡	
ハンセン病回復者支援センター	40.089㎡	
大阪府社協 福祉資金部	305.826㎡	29.3～
全国隣保館連絡協議会	54.065㎡	
大阪府介護情報・研修センター共同企業体 福祉用具常設展示場	95.037㎡	
特定非営利活動法人なにわ和楽日の会	7.290㎡	

団 体 名	占 有 面 積	備 考
大阪知的障害児者生活サポート協会	27.376㎡	28.2～
一般財団法人高津成和会	9.213㎡	27.4～

〈会議室貸付〉

(件)

種 別		平成28年度	平成27年度	平成26年度
会 議 室 貸 付		3,183	3,108	3,026
駐 車 場 貸 付	月 極	156	153	160
	時 間 貸	7,091	7,656	8,040

B. その他会計計上事業

1. 「明るく活力ある福祉社会づくりの推進」

(1) 高齢者の生きがい・健康づくりの推進

高齢者の生きがい・健康づくりや社会参加を推進するため、高齢者の「活動の場」の提供を主とした事業を実施した。

① 全国健康福祉祭（ねんりんピック）への参画

選手団の派遣等について、大阪府、堺市、大阪市から委託を受け、「第29回全国健康福祉祭ながさき大会」に参画した。

<第29回全国健康福祉祭ながさき大会>

(ねんりんピック長崎2016)

□大会

期間 平成28年10月15日(土)～10月18日(火)

会場 長崎県内 15市町

□美術展

期間 平成28年10月15日(土)～10月18日(火)

会場 長崎県美術館

・ 大阪府

・ ファインねんりんフェスティバルの開催

競技団体等が実施する選手選考会に対して協賛し、経費の一部を負担するとともに、同大会の普及と本大会開催に向けての気運の向上を図った。

実施日 平成28年4月～6月

実施主体 各競技団体等

・ ファインねんりん美術展の開催

開催期間 平成28年6月7日(火)～10日(金)

会場 大阪国際交流センター

出品点数 45点

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
出品数	45点	52点	52点

・美術展への出展

出展作品数 12点（日本画2、洋画2、彫刻2、工芸2、書2、写真2）

平成28年度	12点（日本画2、洋画2、彫刻2、工芸2、書2、写真2）
平成27年度	10点（日本画2、洋画2、彫刻2、工芸2、書1、写真1）
平成26年度	12点（日本画2、洋画2、彫刻2、工芸2、書2、写真2）

・選手団の派遣

派遣人員 選手・役員 148名

競技種目 卓球ほか 21種目

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
大会名	第29回全国健康福祉祭ながさき大会	第28回全国健康福祉祭やまぐち大会	第27回全国健康福祉祭とちぎ大会
大会期間	10月15日(土)～18日(火)	10月17日(土)～20日(火)	10月4日(土)～7日(火)
大会会場	長崎県内15市町	山口県内19市町	栃木県内14市6町
派遣人員	選手・役員148名	選手・役員152名	選手・役員123名
競技種目	卓球ほか21種目	卓球ほか21種目	卓球ほか19種目

・ 堺市

・堺市ねんりん美術展の開催

開催期間 平成28年5月16日(月)～21日(土)

会場 堺市役所 1階エントランスホール

出品点数 92点

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
出品数	92点	118点	104点

・美術展への出展

出展作品数 11点（日本画2、洋画2、彫刻1、工芸2、書2、写真2）

平成28年度	11点（日本画2、洋画2、彫刻1、工芸2、書2、写真2）
平成27年度	12点（日本画2、洋画2、彫刻2、工芸2、書2、写真2）
平成26年度	11点（日本画2、洋画2、彫刻1、工芸2、書2、写真2）

・選手団の派遣

派遣人員 選手・役員 149名

競技種目 卓球ほか 20種目

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
大会名	第29回全国健康福祉祭ながさき大会	第28回全国健康福祉祭やまぐち大会	第27回全国健康福祉祭とちぎ大会
大会期間	10月15日(土)～18日(火)	10月17日(土)～20日(火)	10月4日(土)～7日(火)
大会会場	長崎県内15市町	山口県内19市町	栃木県内14市6町
派遣人員	選手・役員149名	選手・役員136名	選手・役員130名
競技種目	卓球ほか20種目	卓球ほか20種目	卓球ほか20種目

・ 大阪市

・ 選手団の派遣

派遣人員 選手・役員 132名

競技種目 卓球ほか 19種目

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
大会名	第29回全国健康福祉祭ながさき大会	第28回全国健康福祉祭やまぐち大会	第27回全国健康福祉祭とちぎ大会
大会期間	10月15日(土)～18日(火)	10月17日(土)～20日(火)	10月4日(土)～7日(火)
大会会場	長崎県内15市町	山口県内19市町	栃木県内14市6町
派遣人員	選手・役員132名	選手・役員119名	選手・役員132名
競技種目	卓球ほか19種目	卓球ほか17種目	卓球ほか20種目

(2) 児童環境づくりの推進

1 大阪府立大型児童館ビッグバンの管理・運営（指定管理）

ビッグバンは、「子供たちの遊びと文化創造機能」「地域の遊びの振興・支援機能」「子どもの健やかな成長を支える人材の育成機能」を兼ね備えた子どもの豊かな遊びと文化の創造の中核拠点として大阪府が建設し、当財団が平成18年度から指定管理者として、同館の円滑な管理・運営に努めた。

(1) 施設の概要

所在地	堺市南区茶山台1-9-1
開館時間	10:00～17:00
休館日	月曜日、年末年始、9月及び1・2月のメンテナンス期間
構造、規模	敷地面積 98,268.90㎡（大阪府有地） 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地下1階、地上5階建 建物延床面積 10,234㎡
開設年度	平成11年6月開設

(2) 施設の利用状況

区分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
大人(高校生以上)	88,323	84,429	94,150
中学生	1,752	1,458	1,493
小学生	70,683	73,265	75,824
幼児(3歳以上)	61,365	60,369	65,844
介護者・引率者	14,063	14,177	14,062
合計	236,186	233,698	251,373

(3) 営業活動

営業活動

a) 遠足等誘致ダイレクトメールの実施

- 平日の団体利用確保のために、団体利用案内等を送付した。(約4,700ヶ所)
- ・大阪府内の公・私立保育所（大阪市と堺市は公立のみ）、公立幼稚園、公立小学校には大阪府逓送便で送付
 - ・大阪市と堺市の私立保育所、大阪府内、奈良、和歌山、兵庫県の商圏内の私立幼稚園、私立小学校にはダイレクトメールで送付
 - ・奈良、和歌山、兵庫県内の商圏内の保育所、公立幼稚園、公立小学校などには市町村ごとにまとめてダイレクトメールで送付
 - ・実施時期 3月上旬（29年度の遠足誘致）

b) 減免関係

当館の普及啓蒙活動に協力する各種団体に対して、割引システムの導入や割引券の発行を実施した。

(各種団体)

南海電鉄、大阪高速鉄道、リクラブ、府職員互助会、府教職員互助会、スルッとKANSAI、JAF、ユースホテル会員、(一財)大阪労働協会(22共済会)、全国中小企業勤労者福祉サービスセンター、えらべる倶楽部、尼崎地域・産業活性化機

構、コンビニ前売券（ローソン、ファミリーマート、サークル K サンクス、セブンイレブン）

ビッグ・アイメイト、泉佐野いこらも〜るキッズ会員、ららぽーと会員、イオンカード、ベネフィット・ワンなど。

大阪民間社会福祉事業従事者共済会会員向けに、入館券を販売し、来館者増を図った。

大阪いずみ市民生活協同組合員向けに、入館券を販売し来館者増を図った。

大阪高速鉄道株式会社が主催する「つながりフェスタ」に出店し、施設リーフレットや入館割引券を配布し、来館者増を図った。

隣接するビッグ・アイ（国際障害者交流センター）との共同企画として、ビッグ・アイ宿泊者へのビッグバン入館優待（無料）を実施。

（期間限定）

泉ヶ丘プール割引、読売ファミリー、ユースサービス大阪キャンプチラシ割引、LINE 配信、イベントチラシ割引、阪神高速道路、お出かけ情報サイト「いこーよ」

（その他）

まいど子でもカード、こどもファーストデイ

c) テレコール、訪問、郵送などの営業手段を使用しての活動

団体・個人の来館者増を図るため、テレコールや訪問、郵送などの営業手段を併用し、対象先に来館を誘致。

平成 28 年度は私立幼稚園や保育所の利用拡大を目指し、大阪府や他団体が主催する会合の場へ出向き、施設の紹介をするなど誘致活動を行った。

（主な対象先）大阪府下子ども会連合会、福利厚生関連の各種協会・組合、習い事教室（スイミングスクール、ジム、音楽教室等）
公民館、自治会館、地域交流センター、文化ホール、
子育てプラザ、運動施設、ホテル・旅館等宿泊施設

・ テレコール：商業施設等（6 件）、子ども会連合会等各種団体（5 件）、計 11 件に、イベントチラシや割引券、館内マップ等の配付および設置依頼、団体利用のテレコール営業を実施。

・ 訪問：イベント・広告代理店 3 件
大阪市内ホテル 6 件
放課後デイサービス 4 件
商業施設 2 件
大阪府社会福祉協議会保育部会常任委員会
教育委員会（大阪市、吹田市、豊中市）
京都市児童館学童連盟
大阪府私立幼稚園説明会

・ 印刷物配付：上記対象先に、イベントチラシ 250 枚、館内 MAP（日本語）100 枚、移動ミュージアムチラシ 50 枚、割引券 50 枚を配付。

2 地域における児童環境づくりの推進

大阪府立大型児童館ビッグバンにおいて、子どもの遊び、文化に関する以下の事業を実施し、子どもたちの健全育成に寄与した。

28年度は、第3期目の指定管理期間の1年目となりさらなる集客増を図るため、新たな遊具「ウッドキューブ」を設置しました。

また、インバウンド取り込みのための翻訳ソフトの導入や、平日の午後の利用促進のため「にじ・ごじパスポート」を販売しました。

(1) 全館事業

館の全体のテーマに基づいた規模の大きい事業については、全館事業として実施した。

- ① パネル展 海で暮らす生き物たち
実施期間 平成28年4月1日～6月5日
- ② パネル展 あつまれ♡あかちゃん
実施期間 平成28年6月7日～7月18日
- ③ 夏休み特別イベント ビッグバン遊園地であそぼう
実施期間 平成28年7月20日～8月31日
- ④ パネル展 花火展
実施期間 平成28年7月20日～8月31日
- ⑤ パネル展 大阪ってどんどこなん??
実施期間 平成28年9月3日～10月31日
- ⑥ パネル展 ちょっと気になる?! 占いとおまじない
実施期間 平成28年11月1日～12月27日
- ⑦ パネル展 みんなの知らない!? 日本のむかしばなし展
実施期間 平成29年1月2日～3月20日
- ⑧ 春休み特別イベント ビッグバンかみしばいワールド
実施期間 平成29年3月25日～3月30日

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
企画数	8企画	7企画	8企画

(2) 工房事業

身近な素材等を利用した自由な発想でのものづくりや季節毎にテーマを設定しての子どもの夢や創造性を育む工房事業を実施した。

- ① ベアルの修理工房
 - a) キッズ・リサイクル・ファクトリー (無料)
実施期間 通年
 - b) 工作ワークショップコーナー (有料)
 - ・「ペタ♪ペタ♪ペンスタンド」
実施期間 平成28年4月1日～4月7日の毎日と
5月7日～5月29日の土日
参加者数 354名
 - ・「*まんまるうるこのこいのぼり*」
実施期間 平成28年4月9日～5月5日の土日祝
参加者数 388名
 - ・「へ～んしんっ! どうぶつのお面をつくろう♪」
実施期間 平成28年6月4日～7月18日の土日祝
参加者数 619名
 - ・「*パステルアート*でうちわに花火を描こう♪」

- 実施期間 平成28年7月20日～8月16日の毎日
参加者数 800名
- ・「プッシュ！プッシュ！ステンドでモビールをつくろう♪」
実施期間 平成28年8月17日～8月31日の毎日
参加者数 332名
 - ・「*まほうつかい*のつえ作り」
実施期間 平成28年9月3日～10月30日の土日祝
参加者数 1,078名
 - ・「わっくわく♪*クリスマスリース*をつくろう」
実施期間 平成28年11月3日～12月25日の土日祝
参加人数 701名
 - ・「おえかき羽子板であそぼう♪」
実施期間 平成28年12月26日、27日と
平成29年1月2日～1月9日の毎日
参加人数 136名
 - ・「*ほっこりあったか*ランプシェードをつくろう♪」
実施期間 平成29年1月14日～1月29日の土日祝
参加人数 595名
 - ・「昔話の主人公ももっていた！？*古代のアクセサリー*まが玉をつくろう♪」
実施期間 平成29年2月4日～3月20日の土日祝
参加人数 200名
 - ・「*ミニミニ*おえかきパラソル※」
実施期間 平成29年3月25日～4月9日の毎日
参加人数 659名

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
企画数	11企画	9企画	10企画
参加者数	5,862人	6,593人	7,980人

c) トイホスピタル (おもちゃ病院)

実施日 毎月第1日曜日
診察件数 189件

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
診察件数	189件	227件	159件

② スペースキッチン

- ・「かわいいカップケーキ☆～4月はいちご味、5月はブルーベリー味～」
実施日 平成28年4月2日～5月29日の土日
(4月29日～5月5日までの土日祝を除く)
参加者 722名
- ・「ひみつの♪こいのぼりクッキー」
実施日 平成28年4月29日～5月5日の土日祝
参加者 384名
- ・「カエルさんのパンケーキ☆」
実施日 平成28年6月4日～7月18日の土日祝
参加者 718名
- ・「太陽のおともだち！ひまわりクッキー」
実施日 平成28年7月23日～8月28日の土日祝とお盆

(8月12日～16日)

- 参加者 888名
- ・「キラリ☆たからものプチタルト」
 - 実施日 平成28年9月3日～10月30日の土日祝(9月22日を除く)
 - 参加者 931名
- ・「手作りソーセージを作ろう！」(講師キッチン)
 - 実施日 平成28年9月22日(日)
 - 参加者 親子ペア16組(32名)
- ・「しあわせの♡まあるいフィナンシェ」
 - 実施日 平成28年11月3日～12月25日の土日祝(12月23日は除く)
 - 参加者 802名
- ・「クリスマスケーキ」
 - 実施日 平成28年12月23日(金・祝)(講師キッチン)
 - 参加者 親子ペア16組(32名)
- ・「きびだんご風くしだんご♪」
 - 実施日 平成29年1月2日～4日
 - 参加者 185名
- ・「ふたつのあじの♪お大福」
 - 実施日 平成29年1月7日～1月29日の土日祝
 - 参加者 441名
- ・「焼きチョコドーナツ☆」
 - 実施日 平成28年2月4日～3月26日の土日祝
 - 参加者 896名
- ・「親子で楽しいメロンパン作り♪」(特別キッチン)
 - 実施日 平成29年3月28日
 - 参加者 親子ペア16組(32名)

	平成28年度	平成27年度	平成27年度
企画数	12企画	11企画	11企画
参加者数	6,063人	5,944人	5,944人

(3) こども劇場事業

子どもたちの感性を豊かに育むため、各種の公演を実施した。

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
ア.人形劇	21日間(42回)	23日間(46回)	23日間(46回)
イ.演劇・影絵劇・ミュージカル	15日間(30回)	21日間(42回)	24日間(48回)
ウ.アニメ上映	9日間(18回)	8日間(16回)	6日間(12回)
エ.音楽関係	9日間(18回)	6日間(12回)	6日間(12回)
オ.絵本の読み聞かせ	3日間(6回)	7日間(14回)	8日間(16回)
カ.マジック・パフォーマンス	37日間(74回)	29日間(58回)	24日間(48回)
キ.その他ワークショップ	8日間(13回)	9日間(12回)	11日間(11回)

(4) 移動ミュージアム事業

ビッグバンが持つ体験型展示やワークショップ等のプログラムを3トントラックに積み込んで地域の子どもたちに提供する「移動ミュージアム事業」を実施した。

内 容 ●体験型展示プログラム（5種類）

- 『オトデアソボウ』
- 『ふしぎ！不思議？』
- 『あそびチャレンジャー』
- 『おもちゃの広場』
- 『だいすき！給食展』

●工作ワークショッププログラム（35種類）

万華鏡作り、缶バッチ作り、オカリナ作り他

●遊びのワークショッププログラム（4種類）

フェイスペインティング、コードモード、思い出のかんづめ作り、世界のゲーム

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
実施回数		55回	37回	43回
実施人数		14,429人	8,164人	9,627人
実施場所	大阪府内	13市19ヶ所	6市 12ヶ所	8市1郡17ヶ所
	和歌山県	-		1市 1ヶ所
	兵庫県	-	1市 1ヶ所	-
	奈良県	1郡 1ヶ所	-	-
	愛媛県	1市 1ヶ所	-	-

(5) 広報活動

当館の特性及び業務の内容を府内外を問わず広く発信し、集客力の向上を図るため、様々な媒体等を利用し、広報活動を実施した。

① イベント情報チラシ、施設案内リーフレット、ポスターの配付

各月のイベント情報を掲載したチラシ及び施設案内リーフレット、ポスターを各所に配付

配付先 約200カ所（南海電鉄主要駅、泉北高速鉄道各駅、泉ヶ丘駅
近隣施設、府内関連施設など）

発行部数 約30,000部／1回

（4・5月号、6・7月号、夏休み号、9・10月号、11・12月号、
正月号、1・2・3月号、春休み号）

② 報道（ラジオ・新聞）及び情報誌等への掲載

毎月のイベント情報をはじめ、特別企画等について地域メディアなどに定期的に情報提供を行い、ラジオ出演、有料広告や無料パブリシティなどに多数掲載した。

③ 広告掲出

- ・南海電鉄に各号イベント情報告知ポスター（B2サイズ）100枚を提出
- ・まみたん南大阪版（堺市及び河内長野地域の子育て情報誌）に年3回の広告掲出をはじめ、泉北・金剛コミュニティ（泉北及び河内長野地域の地域紙）や、他市の地域情報紙にも多数掲出。

④ ホームページ

- ・職員によるブログの更新や各社おでかけサイトにイベント情報を頻繁に提供。

- ・トップページに広告バナー計3件掲出。
- ⑤ 団体入場者への2割引チケットの配付。
- ⑥ インバウンド取り込みのための翻訳ソフトの導入。
- ⑦ 平日の午後2時から利用できる「にじ・ごしパスポート」を販売。

(6) 交流広場事業

屋外交流広場において、子どもたち相互間及び地域住民との交流を図る事業を実施した。

- ・ビッグバン☆キッズマーケット
子どもたちの子どもたちによるキッズフリーマーケット
実施日 平成28年5月15日、10月2日
- ・ストライダーレース&体験試乗会
実施日 平成28年7月3日
- ・防災イベント 防災体験
実施日 平成29年2月26日

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
企画数	3企画	1企画	3企画

(7) 子育て支援事業

子どもの健全育成に関わる人材の育成やビッグバンボランティアの育成研修、子育て支援事業を実施した。

① 地域人材育成講座

a) 「ぴ〜か〜ぶ〜」

実施期間 平成28年4月23日～29年2月25日（月1回）
 テーマ 「絵本づくりを楽しもう」
 講師 さいとう しのぶ 氏（絵本作家）
 受講者 約80名

b) 「Hanna とゴスペルソングキューピット」

実施期間 平成28年4月27日～29年3月8日（月1回）
 テーマ 「ゴスペルを通じてふれあいを深めよう」
 講師 Hanna 氏（ゴスペルシンガー）
 受講者 約8組（乳幼児と保護者）

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
講座数	2講座	2講座	2講座

② ビッグバンボランティアクルー養成講座

1月16日 開会式、ビッグバン見学
子どもの人権

1月22日 児童館のホスピタリティ
遊具体験
大型児童館の役割とリスクマネジメント

3月21日 消防訓練
普通救命講習

③ 子育て支援講座

a) 子育て講座

6月 5日 重松 和枝氏 (CAPセンター・JAPAN) 受講者数：13名
 11月13日 古川 亜希子氏 受講者数：11名
 12月23日 奥村 仁美氏 (SAKAI子育てトライアングル) 受講者数：15名
 3月 5日 永井 明子氏 (プール学院大学) 受講者数：11名

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
講座数	4講座	4講座	4講座

b) 森の図書館 (参加数：平均160名)

実施日 平成28年5月15日、6月5日、11月13日、12月23日、
平成29年3月5日

共催：プール学院大学、NPO 法人 Kid's ぽけっと

c) 大阪府児童厚生員等研修会

1) 「児童館論」

実施日 平成28年10月18日
講師 中川 一良 氏 (北白川児童館)

2) 「個別援助活動」

実施日 平成28年11月1日
講師 赤木 功 氏 (竜田古道の里山公園 スマイルランド)

3) 「配慮を要する児童の対応」

実施日 平成28年11月4日
講師 油谷 佳典 氏 (永寿福祉会)

4) 「表現活動」

実施日 平成28年11月16日
講師 木下 ちづ代 氏 (大阪府レクリエーション協会)

5) 「ゲーム・運動遊び」

実施日 平成28年11月16日
講師 川口 裕之 氏 (NPO 法人 KID'S ポケット)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
講座数	5講座	5講座	5講座
受講者数	236人	236人	264人

④ 児童館実習生等の受け入れ

児童館実習生 聖和大学短期大学部1名、梅花女子大学2名、
大阪健康福祉短期大学6名
中学生社会体験学習 堺市立中学校1校8名

(8) NPO 法人子どもと遊びを育むまちづくりプロジェクト Kid's ぼけっと事業

住民ボランティア参加による NPO 法人子どもと遊びを育むまちづくりプロジェクト Kid's ぼけっとにビッグバン敷地内にある冒険遊び場「ちょっとバン」の運営を委託し、屋外における子どもたちの自然を取り入れた遊びや交流を図るために実施した。

① 定期開催プログラム

- a) バーン's ミーティング 登録人数：143名
毎月1回（第2日曜日開催）
- b) 大人スタッフミーティング 登録人数：33名
毎月1回（第4日曜日開催）
- c) 自然体験活動「どんぐりキッズ探検隊」 年間延べ参加人数：840名
毎月1回（第4日曜日開催）
- d) ちょっとバーンの日 年間延べ参加人数：約3,560名
（ツリーハウスプロジェクト、畑作りなど）
概ね第2日曜日開催（イベントと同時開催もあり）

② 特別企画①「バーン's カブトくんおたすけ隊出動！」

年々減少しているカブト虫を外敵から守る為、囲いや看板を製作するとともに、カブト虫の生態を学び、「生命の尊さ」を学ぶプログラム。

実施日：平成28年7月24日（参加者数：31名）

特別企画②「ようこそ！絵本の森」

森という空間を最大限に利用し、四季折々様々なテーマにそって、子ども達に絵本を楽しんでもらうプログラム。よみかたりの講師を迎えたり、絵本のテーマにちなんだゲームやクラフト、絵本の森カフェなどを実施。親子で楽しめる一日として定番化しつつある活動。年間全4回開催。

実施日：①平成28年5月8日（参加者数：40名）

テーマ：春～夏の絵本特集

②平成28年7月3日（参加者数：40名）

テーマ：夏～秋の絵本特集

③平成28年11月23日（参加者数：40名）

テーマ：秋～冬の絵本特集

④平成29年2月5日（参加者数：40名）

テーマ：冬～春の絵本特集

講師による保護者向けの絵本についての講座を開催。

特別企画③「いがぐりキッズ世話焼き隊」（年間延べ参加者数：60名）

森から望む池とその周辺を見た子どもが呟いた「ぼくらはすごい所に住んでるんやな」という言葉。美しい池と不法侵入の釣り人が持ち込むゴミや外来種との問題から生じるあえて難しい課題に、子どもと共に汗を流して向き合っていこうという体験型ワークショップ。全4回。

実施日：①平成28年10月23日

②平成28年11月27日

③平成29年 1月29日

④平成29年 2月26日

③ リーダートレーニング

大人スタッフとして活動するボランティアに向けてのスキルアップ講習会の実施。

実施日：平成28年12月3日～4日（参加者数：20名）

対象：大人スタッフ及びボランティア

内 容：今年度は、「“見逃すなハザードサイン” リスクマネジメント指導者養成プログラム」と称して遊び場での事故防止、遊び環境の作り方、遊びの提供の仕方などを考える2日間のリーダートレーニングを実施。

④ 冒険遊び場を活用した子育て支援事業

a) 「冒険遊び場“ちょっとパン”で遊ぼうプロジェクト」

実施日：おおむね月2回程度園児の受け入れ

対 象：泉北園、若松台保育所、茶山台幼稚園、泉ヶ丘幼稚園など

内 容：地域の保育園、幼稚園を対象に園外保育の一環として冒険遊び場を活用して頂く。

b) 場所及びプログラムの提供

実施日：随時相談受付

対 象：子育てサークル、子ども会他

内 容：地域や大阪府下の子育てサークルや子ども会より、自然体験活動の相談や、子ども達への外遊びプログラムの提供の依頼を受けて実施。

⑤ 地域交流奉仕活動

内 容：南区区民祭り、茶山台祭り、など周辺地域の各種イベントに参加し、お手伝いをさせていただいている。若いボランティアリーダーが多くいることで、地域の方々からもご好評いただいている。

◎茶山台校区連合自治会の要請により堺市まちづくり支援事業におけるまちづくり活動検討会に参加。【平成24年5月～】

◎茶山台校区連合自治会の要請により、まちづくり協議会に参画。(定例会月1回開催)【平成24年7月～】

◎茶山台小学校校長からの要請により、学校協議員として協力。【平成25年～】

◎茶山台校区早朝見守り隊に月2回程度協力及び会合に出席。【平成25年5月～】

⑥ 実習生及び課外授業の受け入れ(年間延べ参加人数：約200名)

内 容：近隣及び大阪府下の大学、短大、専門学校より、実習生や課外授業の受け入れを行った。また、全国からボランティア体験や、遊び場活動に関する卒業論文及び研究の為の学生指導など、幅広い受け入れも行っている。

主な大学：桃山学院大学、プール学院大学、大阪保健福祉専門学校、大谷大学、滋賀県立大学、松陰女子大学、日本福祉大学、甲南女子大学、関西学院大学他

⑦ 行政機関及び民間団体からの研修講座依頼

a) 佐用マリア幼稚園より自然体験活動プログラム指導

【平成28年7月】

b) 兵庫県佐用郡佐用町教育委員会より学童保育宿泊プログラム指導

【平成28年8月】

c) 常磐会短大付属泉丘幼稚園より自然体験プログラム指導

【平成28年11月】

d) にしなりプレーパークプロジェクトよりプレイワーク講座

【平成28年12月】

⑧ その他の事業

a) 大人スタッフ研修会(参加者：25名)

実施日：平成28年4月10日

内 容：冒険遊び場「ちょっとバン」の運営とは。よりよい遊び場の継続に向けてのワークショップ etc

b) 「ちょっとバースデー」(参加者：340名)

実施日：平成28年6月5日

内 容：遊びの屋台村、クラフトコーナー、フードコーナー他

c) 「ちょっとセミナー&夕涼み映画会」(参加者：375名)

実施日：平成28年7月31日

内 容：セミの羽化観察会、映画上映、夜店他

d) 「ちょっとバンキャンプ」(参加者：81名)

実施日：平成28年8月13日～8月14日

内 容：オリエンテーリング、クラフト他

e) 「わくわく冒険キャンプ」(募集定員及び参加者数：24名)

実施日：平成28年10月8日～10月10日

内 容：一般公募による小学生対象キャンプを実施。京都府立丹後海と星の見える丘公園での2泊3日のキャンプを通し、雄大な自然の中での様々な冒険プログラム(地球45億年の道ウォークラリー、地曳き網体験、野外料理)を実施。

f) 「ちょっとバンクリスマス」(参加者：384名)

実施日：平成28年12月23日

内 容：森の図書館、遊びの屋台村、しめなわリース、フードコーナー他

g) 「わくわくゆきんこキャンプ」(参加者：21名)

実施日：平成29年1月7日～1月9日

内 容：昨年初めて実施したスキーキャンプだったが、「来年も行きたい」という子ども達の声に応える形で今年度も開催した。場所は岐阜県飛騨地方のほおのき平スキー場。初めて見る雪景色や、新雪のゲレンデでのスキー体験に子ども達も大喜びの2泊3日だった。

(3) 障がい者の社会参加・自立支援

障がいのある人もない人もともに尊重しあい、共に支えあいながら地域で暮らす社会づくりのため実施された「第14回共に生きる障がい者展」や「大阪ふれあいキャンペーン」において、実行委員会への参加、ビッグバンの移動ミュージアム事業や広報活動などを通じ障がい者に関する啓発活動に積極的に参画した。

また、「大阪府福祉基金」を活用し、障がい者が創作した作品のアート市場への参入を支援する「アートを活かした障がい者の就労支援事業（実施事業名 capacious）」を27年度に引き続き実施した。

① アートを活かした障がい者の就労支援事業の実施

障がい者の就労による自立を支援するため大阪府福祉基金を活用し、国内、海外のアートフェアへの出展を行い、障がい者が創作した作品のアート市場への参入を支援した。

1 Capacious のカタログの制作・営業活動

capacious で取り扱う7名の作家紹介の営業用資料としてリーフレットとカタログを製作し、国内約20、海外約35の美術関係機関へ送付し営業活動を行った。

リーフレット 1,000枚/各 2名
カタログ 400枚/各 5名

2 国内のアートフェアへの出展による作品の販売

・「UNKNOWN ASIA 2016」への出展

作家単位で出展するアートフェアに2名をそれぞれが活動する福祉施設の関係者と協同で出展した。

平成28年9月30日～10月2日
入場者数 5,078人
売上 2点 48,000円

・「第10回青参道アートフェア」への出展

平成28年10月20日～10月23日
入場者数 約12,000人
売上 4点 56,160円

3 海外のアートフェアへの出展による作品の販売

「Affordable Art Fair Brussels2017」への出展

欧州（ベルギー、ドイツ、オランダ、フランス、イギリス）を中心にアジア（韓国9、日本5）も出展ギャラリーが集う総勢90ギャラリーのアートフェアへ出展した。

平成29年2月16日～2月20日
入場者数 172,000人
売上 5点 418,694円

4 在ベルギー日本大使館での展覧会の実施

「Affordable Art Fair Brussels2017」に先駆けて、在ベルギー日本大使館において展覧会を実施した。レセプションには、51名の方に参加いただき、作家の作品を広く紹介することができた。

平成29年2月9日～2月14日

② 「共に生きる障がい者展」への参画

障害についての正しい理解と認識を深め、障がい者の社会参加の機会拡大を図るため、社会福祉法人大阪障害者自立支援協会、及び大阪府、大阪府教育庁の3団体の主催で実施された「第14回共に生きる障がい者展」に当財団も参画し、ビッグバンの移動ミュージアム事業を実施するとともに、ビッグバンイベントチラシへの掲載等広報活動にも努めた。

実施日 平成28年11月12日(土)、13日(日)

実施場所 国際障害者交流センター

参加者 10,262人 (平成26年度 10,644人)

③ 「大阪ふれあいキャンペーン」への参画

「障がい者週間」の趣旨を広く周知し、障がい者の自立と社会参加の促進を目的とした「2016大阪ふれあいキャンペーン」に参画し、「大阪ふれあいおりがみ」を府内の小学3年生に配布したほか、市町村や社会福祉協議会、大型児童館ビッグバン等でも活用するなど、広く啓発活動を行った。

(4) 明るく活力ある福祉社会に向けての啓発・気運の醸成

少子高齢社会にふさわしい社会システムのあり方や、年齢や障がいの有無にとらわれることなく、すべての人々が喜びあえる“共に生きる社会”について、また個々の生きがい・健康づくり、社会参加等について考える機会をマスコミや市町村、企業等と連携しながら創出するなど、財団としてリーダーシップを発揮し、府民への啓発・気運づくりや地域社会の活性化に努めた。

○啓発・気運の醸成

①インスタント・シニア体験プログラム実施事業

加齢による身体的・心理的变化を理解するための高齢者擬似体験プログラムを実施し、高齢者が安心して暮らすことのできる社会の構築に向けての啓発を図った。

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
実施回数	1回	1回	1回
体験人数	11名	11名	20人

○情報の発信

①ホームページ等の公開

財団が積極的に推進している様々な事業に関する最新情報を紹介するため、広報媒体としてホームページを活用した情報提供に努め、財団事業の一層の広がり浸透を図った。

ホームページアドレス <http://www.fine-osaka.jp>

○地域イベントの振興・協賛及び賛助会員の拡大

① 地域イベントの振興・協賛

府内各地域において関係機関・団体が明るく活力ある福祉社会づくりのために実施する各種イベントに対して後援を行った。

	平成27年度	平成27年度	平成26年度
後援件数	8件	11件	10件

2. 「在宅福祉サービスの推進」

介護保険制度の要となる介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修受講試験及び実務研修を実施するなど、在宅福祉にかかわる人材の育成に努めるとともに、介護保険制度の浸透、定着と安定的な運営を目的とし、介護保険事業者が自立的安定的に事業を運営できるよう支援するための各種事業を実施した。

（1）福祉人材の育成

① 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

大阪府より実施機関の指定を受けて、第19回大阪府介護支援専門員実務研修受講試験を実施した。

	第19回（平成28年度）	第18回（平成27年度）	第17回（平成26年度）
実施日	平成28年10月2日（日）	平成27年10月11日（日）	平成26年10月26日（日）
実施場所	桃山学院大学、大阪府立大学、大阪教育大学、興國高等学校、大阪社会福祉指導センター・大阪府社会福祉会館	桃山学院大学、大阪工業大学、天満研修センター、大阪府社会福祉会館	桃山学院大学、大阪府立大学、関西大学、大阪電気通信大学、大阪産業大学、大阪社会福祉指導センター・大阪府社会福祉会館
申込者数	11,047人	11,585人	14,680人
受験者数	9,485人	10,082人	13,147人
合格者数	1,272人	1,577人	2,534人

② 介護支援専門員実務研修の実施

平成28年度より、当財団と公益社団法人大阪介護支援専門員協会とで構成する「大阪府介護支援専門員実務研修共同企業体」として、大阪府より実施機関の指定を受け、第19回大阪府介護支援専門員実務研修を実施し、介護保険制度の要として必要な知識・技能を有する介護支援専門員の育成に努めた。

ア 第19回大阪府介護支援専門員実務研修

対 象 介護支援専門員実務研修受講試験合格者
 実施期間 平成29年1月25日（水）～12月21日（水）
 実施場所 大阪府社会福祉会館 他
 受講者数 1,214人（13コース）

	第18回（平成27年）	第17回（平成26年）	第16回（平成25年）
修了者数	1,815人	2,746人	1,858人

※過去3年の修了者数は、昨年まで実施していた介護支援専門員再研修の修了者も含む。

イ 介護支援専門員実務研修資質向上委員会

当財団と公益社団法人大阪介護支援専門員協会及び大阪府との三者で、新カリキュラムに基づいた実務研修の実施運営のあり方等について検討を行った。

実施日 平成28年6月13日(月)・7月11日(月)・
8月22日(月)・9月8日(木)
10月13日(木)・11月8日(火)
12月6日(火)・12月25日(日)
平成29年1月12日(木)・3月9日(木) (計10回)
開催場所 OMMビル3階 A会議室

ウ 介護支援専門員実務研修講師連絡会等

介護支援専門員実務研修における研修日程及びタイムスケジュールの確認と、カリキュラムの内容や指導技術のさらなる充実を図るため、講師に対する伝達研修及び勉強会を行った。

講師連絡会

実施日 平成29年1月12日(木)・1月17日(火) (計2回)
開催場所 OMMビル3階 Cホール

b) 講師勉強会

実施日 平成29年2月9日(木)・3月9日(木)・
4月11日(火)・5月18日(木) (計4回)
実施場所 OMMビル3階 Cホール

(2) 介護保険事業者への支援事業

① 介護保険居宅サービス事業者等支援事業（民間社会福祉事業従事者等資質向上研修）の実施

当財団と社会福祉法人大阪府社会福祉協議会で構成する「福祉と人権の研修ネットワークおおさか共同企業体」が、「大阪府民間社会福祉事業従事者等資質向上研修の実施に関する業務」を、引き続き大阪府から受託し実施した。

当財団は、共同企業体内の役割分担に基づき、民間企業・NPO 法人等の社会福祉法人以外の者が経営する福祉・介護サービス施設・事業所を対象に、利用者の尊厳保持・自立支援等に向けたより質の高い利用者本位のサービス提供と質の高い人材の安定的確保・育成を図ることができるよう、管理者向け及び一般職員向けの各種研修を実施した。

実施期間 平成28年5月18日～平成29年2月22日
 実施回数 44テーマ 計46回
 参加者数 申込者数 3,743人 修了者数 3,006人
 実施場所 大阪市内

	対象者	実施テーマ数	実施回数	申込者数	修了者数
平成28年度	管理者向け研修	14テーマ	14回	790人	601人
	一般職員向け研修	30テーマ	30回	2,953人	2,405人
	合計	44テーマ	46回	3,743人	3,006人
平成27年度	管理者向け研修	13テーマ	13回	1,285人	977人
	一般職員向け研修	31テーマ	33回	3,698人	2,897人
	合計	44テーマ	46回	4,983人	3,874人
平成26年度	管理者向け研修	12テーマ	12回	1,260人	963人
	一般職員向け研修	28テーマ	33回	4,057人	3,230人
	合計	40テーマ	45回	5,317人	4,193人

●民間事業者対象研修実施状況

科目	対象職務段階	研修テーマ 注：網掛けは、人権に関わる研修テーマ	実施日	申込者数	修了者数	
福祉サービスの倫理と基本理念	管理者	福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理	利用者本位の福祉・介護サービス 福祉・介護サービス事業で求められる倫理	7月11日	101	79
		高齢者、障がい者の権利擁護支援と成年後見制度		10月11日	53	45
		介護予防・日常生活支援総合事業がめざすもの ※1		9月6日	82	69
		LGBT支援事業について ※1 ～地域で、職場でいきいきと暮らしやすい社会づくりをめざして～		11月29日	20	14

科目	対象職務段階	研修テーマ 注：網掛けは、人権に関わる研修テーマ	実施日	申込者数	修了者数		
	管理者	小計		256	207		
福祉サービスの倫理と基本理念	一般職員クラス	様々な人権問題について考える 障がい者差別解消法と人権 ～障がい者とともに～ ※1	7月4日	79	65		
		様々な人権問題について考える	人権を重視した人間関係づくり	10月12日	61	56	
			福祉・介護サービス従事者に求められる人権の視点				
		福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理	利用者本位の福祉・介護サービス	6月27日	90	78	
			福祉・介護サービス従事者に求められる職業倫理				
		高齢者の権利擁護	ハンセン病問題への理解と人権	9月20日	77	25	
			高齢者の権利擁護				
		障がい者の権利擁護	障がい者の自己決定の尊重について	2月22日	49	41	
			障がい者の権利擁護				
		高齢者虐待防止法の理解と虐待防止に対する基本的視点		11月15日	146	122	
		高齢者虐待の現状と虐待事例から考える支援のあり方		2月20日	113	85	
		認知症高齢者への虐待を防止するために		6月16日	132	107	
		一般職員クラス	障がい者差別や虐待を防止するために	障害者差別解消法等の障害者福祉制度の基本的理解	1月24日	51	40
				障がい者虐待事例から考える支援のあり方			
			医療と介護の連携を進める上での介護従事者に必要な医学の知識		8月22日	66	51
			地域ケア介護の機能を活かした地域包括ケアシステムの実現		9月16日	41	32
			訪問看護の実践からみた地域包括ケアにおける看取り ～予防から看取りまで住み慣れた地域で最後まで支える～		12月19日	29	22
			認知症の医療の基本的知識		6月17日	85	75
レピー小体型認知症について			7月22日	153	124		
認知症の人の理解と支援			5月25日	186	157		
若年性認知症の理解と地域支援のあり方			8月23日	39	29		
認知症の人と家族への支援 ～家族の求めている支援は何～		12月14日	53	37			

科目	対象職務段階	研修テーマ 注：網掛けは、人権に関わる研修テーマ	実施日	申込者数	修了者数	
		利用者の尊厳 ～利用者の方に寄り添う介護を目指して～	5月23日	134	121	
		障がい者が地域で暮らすために	障がい者を地域で支えるには 当事者が地域で暮らすためには	11月14日	44	39
		介護支援専門員に求められるチームマネジメントの手法	12月6日	27	23	
		訪問介護計画書の作成、書き方のポイント	12月15日	34	29	
		通所介護計画書の作成のポイント	7月25日	42	32	
		介護職に必要なセルフマネジメント力 ～自分自身を理解し、人と関わる力を身につける～	7月13日	121	101	
		介護職に求められるコミュニケーション力	9月26日	52	47	
	一般職員クラス			1,904	1,538	
福祉サービスの倫理と基本理念 合計				2,160	1,745	
リスクマネジメント	管理者	労働災害認定の理解 ～労災をめぐる様々な誤解とトラブル回避～	8月24日	29	22	
		大規模災害におけるリスクマネジメント ～介護事業所に求められる災害対策の基本～	8月5日	44	37	
		事業所におけるリスクマネジメント ～クレーム・事故対応から学ぶリスクマネジメント～	9月27日	86	64	
		介護事業所における個人情報の適切な取り扱い	12月16日	46	31	
	管理者 小計				205	154
	一般職員クラス	通所介護・デイサービスにおけるリスクマネジメント	10月25日	54	43	
		介護現場でのクレーム・苦情に対してどう向き合うか	1月20日	102	83	
		福祉サービスの苦情解決の取組み ～福祉サービスの質の向上をめざして～	10月26日	66	55	
		福祉・介護サービス従事者に求められる法令遵守	1月19日	88	75	
		<共同開催>感染症・食中毒予防対策講習会	6月7日	228	202	
			6月10日	94	82	
		<共同開催>感染症予防対策講習会	11月8日	234	182	
	11月10日		183	145		
	一般職員クラス 小計				1,049	867
リスクマネジメント 合計				1,254	1,021	

科目	対象職務段階	研修テーマ 注：網掛けは、人権に関わる研修テーマ	実施日	申込者数	修了者数
組織運営管理	管理者	介護事業におけるコンプライアンス経営 ～業務管理体制の整備～	2月16日	55	38
		職場定着助成金の活用 ～人材育成と定着、就労環境整備のために～	11月24日	37	22
		介護サービス事業所に管理者に求められる役割とリーダーシップ	5月18日	131	110
		職場におけるメンタルヘルス対策 ～心身の健康管理を大切にしたい組織づくり～	6月13日	51	37
		外国人労働者の雇用と人材の育成	2月21日	21	11
		より良いサービス提供における人と組織の育成	1月16日	34	22
組織運営管理 合計				329	240
総合計				3,743	3,006

※1 共同企業体として大阪府社会福祉協議会と合同で実施。

(3) 大阪府介護情報・研修センターの運営

当財団と公益社団法人関西シルバーサービス協会で構成する「大阪府介護情報・研修センター共同企業体」が、「大阪府介護情報・研修センター事業」を引き続き大阪府から受託し、実施した。

本事業では、優れた介護人材の確保・育成を図るため、介護・福祉等の専門職員や市町村職員を対象に、福祉用具の活用や住宅改修等についての研修、介護技術・福祉用具活用・住宅改修等に関する専門相談を実施したほか、最新の福祉用具等に関する情報提供を行うため福祉用具常設展示場の運営を行った。

【上半期】

実施期間 平成28年4月1日～平成28年9月30日

事業内容 ア. 福祉用具の活用や住宅改修等についての研修

実施回数 20講座

参加者数 申込者総数1,199人

修了者総数1,038人

実施場所 大阪府社会福祉会館

イ. 介護技術や福祉用具活用・住宅改修等に関する専門相談

相談件数 合計405件(来所325件 電話80件)

実施場所 福祉用具常設展示場内

ウ. 福祉用具常設展示場の運営

開設場所 大阪府社会福祉会館1階

展示件数 435点

来場者数 968人

【下半期】

実施期間 平成28年10月1日～平成29年3月31日

事業内容 ア. 福祉用具の活用や住宅改修等についての研修

実施回数 20講座

参加者数 申込者総数 970人

修了者総数 805人

実施場所 大阪府社会福祉会館

イ. 介護技術や福祉用具活用・住宅改修等に関する専門相談

相談件数 合計606件（来所516件 電話90件）

実施場所 福祉用具常設展示場内

ウ. 福祉用具常設展示場の運営

開設場所 大阪府社会福祉会館1階

展示件数 435点

来場者数 1,114人

事業	平成28年度	平成27年度	平成26年度
福祉用具の活用・住宅改修等の研修	1,843人	1,862人	1,585人
介護技術・福祉用具活用・住宅改修等相談	1,011件	851件	1,143件
福祉用具常設展示場	2,082人	1,874人	2,081人

3 「シルバーサービスの振興・健全育成事業」

シルバーサービスに対する多様な府民のニーズに対応しつつ、安全で良質な商品・サービスの提供を目的に、シルバーサービス部会などにおける事業推進方策等についての検討結果を踏まえながら、その振興と健全育成のための各種事業を展開した。

(1) シルバーサービスのネットワークづくり

① シルバーサービス部会の開催

シルバーサービスの振興・健全育成を図るため、シルバーサービス会員企業で構成するシルバーサービス部会を下記のとおり開催した。

会員数 20 法人・団体
開催回数 2 回

〔 第1回 平成28年6月8日(水)
第2回 平成29年3月24日(金) 〕

② シルバーサービス研究会の開催

介護サービス事業を展開、検討している民間事業者を対象に、より一層の事業拡大や安定的な事業展開に資することを目的として、制度改革の最新動向や民間企業等の先行的な取り組み事例等の情報提供、業種・業態を越えた会員間の交流、情報交換を主な内容とする研究会を開催した。

実施期間 平成28年6月23日(木)～平成29年3月15日(木) 計10回
実施場所 大阪府社会福祉会館
参加団体 36社・団体
座長 桜美林大学大学院 教授 白澤政和

回	開催日	テーマ・講師等
第1回	平成28年6月23日(木)	2018年介護保険制度改正の動き ～医療と介護の一体的な 報酬改定に向けて～ 厚生労働省老健局振興課 課長補佐 井樋一哉
第2回	平成28年7月21日(木)	外国人労働者の技能実習制度による人材育成の実際 ～就労ビザ取得や様々な問題点について～ (公社)全国老人福祉施設協議会 参事 福間勉
第3回	平成28年8月25日(木)	軽度者への福祉用具貸与、住宅改修のあり方 ～給付見直しによる 自立生活支援への影響～ (一社)日本福祉用具供給協会 副理事長 岩元文雄
第4回	平成28年9月15日(木)	多様化するデイサービスのあり方 ～2018年医療・介護 同時改定に向けた戦略について～ (一社)全国通所介護事業者連絡会 会長 藤田英明

回	開催日	テーマ・講師等
第5回	平成28年10月27日(木)	次期制度改正に向けて在宅介護事業所はどう立ち向かうか (一社)日本在宅介護協会 専務理事 稲葉雅之
第6回	平成28年11月24日(木)	2016年診療報酬改定へ ～生活機能を支える医療機能分化の推進～ (公社)日本医師会介護保険委員会委員 (一社)大阪府医師会副会長 中尾医院院長 中尾正俊
第7回	平成28年12月22日(水)	複雑化する利用者ニーズ、多様な支援の実践 ～医療と介護の連携で要となるケアマネの役割～ (一社)日本介護支援専門員協会 会長 鷺見よしみ
第8回	平成29年1月19日(木)	意見・情報交換 ～座長・白澤政和先生を囲みながら～ 桜美林大学大学院教授 白澤政和
第9回	平成29年2月23日(木)	「地域力」で支える仕組みづくり ～総合事業の推進～ 大阪市福祉局高齢者施策部高齢福祉課 在宅サービス事業担当課長 河合初江 茨木市健康福祉部高齢者支援課 参事 大北規句雄
第10回	平成29年3月15日(水)	2018年介護保険制度改正に向けた シルバーサービス産業の課題と展望 株式会社シルバー産業新聞社 編集長 安田勝紀

③ 介護関連情報等の提供

ア. ファイン財団ニュースの発行

会員企業・団体に対して、介護保険制度や介護サービスに係る国・大阪府等の最新の情報を中心にニュースレター「ファイン財団ニュース」を発行、配信した。

発行回数 12回(平成28年4月～平成29年3月)毎月20日発行

(2) 民間事業者の資質の向上

介護保険事業者等を対象として、サービスの質の確保・向上及び健全な事業運営を図るため、会員企業・団体の参画を得ながら、人材育成や先進事例を学ぶことのできる研修を実施した。

① スキルアップ研修等の実施

利用者本位の視点に立ち、介護関連(介護予防関連を含む)事業者のサービスの質の向上及びコンプライアンス等健全な事業運営が図れるよう、時代の要請や利用者(府民)のニーズに応じた研修「ファイン・スキルアップ研修」を実施した。なお、一部研修の実施にあたっては、一般社団法人日本福祉用具供給協会近畿支部大阪ブロックと共催で実施した。

実施日 平成28年5月～平成29年2月
 実施回数 合計 15テーマ 16回
 受講者数 延べ 464人
 テーマ 下表のとおり

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
実施回数	16回	22回	22回
受講者数	464人	747人	948人

区分	研修テーマ	開催日	受講者数
訪問介護	サービス提供責任者研修(初級)(2日間)		39
	第1日目	平成28年5月13日(金)	
	第2日目	平成28年5月24日(火)	
	サービス提供責任者研修(中級)(2日間)		25
	第1日目	平成28年11月16日(水)	
	第2日目	平成28年11月21日(月)	
	アセスメントと訪問介護計画作成のノウハウを学ぶ	平成29年2月18日(土)	26
介護技術	終末期の介護	平成28年6月14日(火)	19
	介護職のための接遇・マナー	平成28年9月13日(火)	52
	介護職に必要な医療知識の理解	平成28年9月26日(月)	34
	福祉用具貸与自己点検時代の福祉用具サービス計画作成のポイント(※1)	平成28年10月3日(月)	10
	訪問系サービスにおけるリスクマネジメントの実際	平成28年11月17日(木)	28
	介護職に必要な医療知識の理解	平成29年1月25日(水)	32
	力のいらぬスムーズな介護技術の実際	平成29年2月14日(火)	32
認知症ケア	認知症の理解とケアの実際	平成28年6月23日(木)	19
事業運営・制度	介護職のための新人職員研修	平成28年5月17日(火)	45
	高齢者施設、事業所の営業	平成28年7月15日(金)	19
	組織として取り組むメンタルヘルスケア	平成28年10月24日(月)	13
	管理者・リーダースキルアップ研修	平成28年12月13日(火)	50
	人材確保につなげる職員育成法	平成29年1月26日(木)	21

(※1) 一般社団法人日本福祉用具供給協会近畿支部大阪ブロックとの共催事業

② “エイジレス社会” 海外福祉事情・調査研修の実施

介護サービス従事者・事業者の質の向上や、介護関連(介護予防関連を含む)事業者が効果的な事業運営を図れるよう、海外福祉事情の視察を2コース実施した。

ア. スウェーデン 7日間

スウェーデンにおける高齢者ケア比較研修

実施日 平成 28 年 11 月 13 日（日）～19 日（土） 7日間

旅行主催 近畿日本ツーリスト株式会社 大阪法人旅行支店

参加者数 15人

視察内容

- ・テラス・フリーティーズセンター
高齢者向けデイアクティビティー施設視察
- ・レハブ・ステーション
障がい者向けリハビリテーション施設視察
- ・ハガゴーデン 高齢者複合施設視察
- ・エリクスダールガーデン 高齢者福祉施設視察
- ・ベルガ老人センター 高齢者福祉施設視察

イ. アメリカ(ロサンゼルス)6日間

アメリカのシニア介護、ターミナルケアの現場から、患者と家族への包括ケア、医療と介護の協働体制を学ぶ

実施日 平成 28 年 11 月 14 日（月）～19 日（土） 6日間

旅行主催 株式会社 J T B 西日本 法人営業中央支店

参加者数 12人

視察内容

- ・ミレニア社訪問(米国医療・社会福祉制度の概要等講義)
- ・終末期ケア用介護ホーム訪問
- ・継続ケア・総合シニアコミュニティ訪問
- ・認知症専門介護施設訪問
- ・ホスピス専門施設訪問

(3) シルバーサービスの普及啓発

利用者（府民）等を対象として、会員企業・団体のさまざまな商品・サービス等についての紹介等シルバーサービスの普及啓発に努めた。

① 総合福祉展バリアフリー2016の共催

障がい者や高齢者等を対象に開催されたバリアフリー展に共催し、シルバーサービスの普及啓発に努めた。

・バリアフリー2016

実施日 平成 28 年 4 月 21 日（木）～23 日（土）

実施場所 インテックス大阪

・バリアフリー2016 特別講演の実施

実施日 平成 28 年 4 月 21 日（木）

実施場所 インテックス大阪国際会議ホール

テーマ 「次期介護保険法等の改正の動向について」

厚生労働省老健局振興課 課長補佐 佐藤 美雄

② シルバーサービス会員企業との連携

ア. 財団等が実施する事業への参画

財団等が行う事業において、会員企業・団体の積極的な協力・支援を要請し、シルバーサービス会員企業・団体の取り組んでいる事業内容等を紹介することにより、シルバーサービスの普及啓発に努めた。

- ・大阪府教職員互助組合が実施する福利厚生事業への参画
- ・日本福祉用具供給協会大阪ブロックによる福祉用具・住宅改修の相談事業及び用具の斡旋販売

イ. 会員が実施する事業への支援

シルバーサービスの振興や高齢者の生きがい・健康づくりを促進するため、シルバーサービス会員企業や団体が主催するシルバーサービス事業へ積極的に協力・後援等を行った。

(4) シルバーサービス関連事業者への支援

府民が高齢期を安心していきいきと暮らせるよう、福祉用具供給事業の普及促進等を目的として設立された団体の活動について、事務局運営を通じて支援を行った。

① (一社) 日本福祉用具供給協会近畿支部事務局の運営

- | | |
|-------|---|
| ブロック数 | 6ブロック(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山) |
| 会員数 | 80社(平成29年3月31日現在) |
| 実施事業 | <ul style="list-style-type: none">・支部総会の運営・6府県ブロックとの連絡調整・資質向上研修会の開催及び各ブロックへの補助・各種情報の収集及び提供 |

② (一社) 日本福祉用具供給協会近畿支部大阪ブロック事務局の運営

- | | |
|------|---|
| 会員数 | 15社(平成29年3月31日現在) |
| 実施事業 | <ul style="list-style-type: none">・ブロック総会の運営・資質向上研修会の実施・福祉用具普及啓発活動の実施
近畿地方整備局・大阪府・堺市合同総合防災訓練への参加・大阪ブロックホームページの運営 |